



「おばあちゃんがすぐ口を出すので、思うようにしつけがでない」とか「義理の母が子供を甘やかすので、わがままになって困ります」と、育児について嘆きや不平、ときには怒りをもっている母親がよくいます。

幼児期のしつけが大事と違って、子供のいけない点をしっかりと、そばから夫の母親が「そんなにしからなくてもいいじゃない」と言って、結果的に子供を甘やかしてしまうというのです。そして、このようなことが重なって昔からの「嫁と姑」の問題に発展してしまふこともあります。

最近の高齢者は若い世代に遠慮がちなので、戦前のような嫁いじめという現象はごく少なくなりました。しかし自分の夫に先立たれ、ひとり生活することもできず、息子の家庭と一緒にいるおばあさんはたくさんいます。配偶者を失った老婦人はさ

びしいものです。以前のように仕事もできませんし、体もだんだんと弱くなってきます。

幼い孫の世話をしていると、自分が子供を育てたころのことをいろいろと思い出します。また孫が自分になつてくれると、それがうれしく、生きがいのようにも思えてきます。

さらに、子供を育て上げたという自信から、若い嫁のやるこゝとが我慢できなくなることもあります。もともとしつくりい

とに気がつくこともあるでしょう。母親や妻も、自分の息子や夫にすっかり話しただけで気が晴れることもあります。

その上で、子供の教育についてはそれぞれの家庭の事情もありますが、母親が主で祖母が従であることを静かに繰り返して、二人の女性の間にしこりの残らないように説明してあげてください。嫁と姑の問題の解決は、父親の力量に負うところが大きいのです。

祖母・父親・母親

東京都立大学 教授・心理学 詫摩 武俊



6回に渡って連載しました「父と子」は、本号をもって終了します。

かない姑と嫁が、比較的口に出しやすい子供のしつけの問題をめぐって、自分の立場を正当化しようとすることもあります。父親の中には、これらの事情を知っているながら、面倒なので知らぬ顔をしている人がありますが、子供の教育のことで母親と妻が対立しているのは決していることではありません。まず両者の言い分を時間をかけて丁寧聞いてください。いろいろな複雑な対立関係があるこ

お知らせコーナー

9月の各相談室の開設日は、次のおりです。お気軽にご利用ください。

- とき 9月3・10・17・24日
- ところ 中央公民館 談話室 (午後1時半～午後4時半)

健康相談 (第2・4火曜)

9月10日(火) 大総会館
9月24日(火) 文化会館
(午後1時半～午後3時)
※40才以上の方は、健康手帳をご持参ください。

結婚相談

●とき 9月7日(土)
10月12日(土)
●ところ 文化会館 団体室 (午後1時～午後4時)
※団体室は、1階大集会室の奥に設けられています。

お知らせコーナー

募集

保健婦

千葉県警察では、警察学校において学生に対する健康管理・健康相談等に従事する保健婦を募集しております。

- 募集人員 1名
- 応募資格 法令による保健婦の免許を有する者
- 勤務場所 千葉県警察学校 (東金市土農田字梅野28) に通勤可能な者
- 受付期間 9月10日～10月7日

警察官

人事第3係(☎0472-25088)へおたずねください。

- 募集期間 8月21日～9月14日
- 受験資格 A(大卒) 昭和33年4月2日～昭和39年4月1日までの男子で、昭和61年3月末卒業見込みの者
- B(その他) A以外で昭和33年4月2日～昭和43年4月1日までの男子で、短大卒も含む
- 申し込み先 最寄りの駐在所派出所・警察署

61年度県立高等技術
専門校の訓練生

※くわしくは、県警本部警務課